

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成27年2月6日 9時25分～12時40分

出席委員：伊村委員長・入谷委員・天谷委員・小澤委員・中西委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成27年度春季の組織改正等	警務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生 活 安 全 部 長 地 域 部 長 刑 事 部 長 組 織 犯 罪 対 策 局 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名 古 屋 市 警 察 部 長 情 報 通 信 部 長
2	優秀警察職員表彰式の実施		
3	無線中継所の機能喪失を想定した訓練実施結果	地域部	
4	地域部における主要事件の検挙		
5	統一地方選挙における選挙違反の適正な取締り	刑事部	
6	組織犯罪対策局における主要事件の検挙(2件)	組織犯罪対策局	
7	交通死亡事故多発警報発令に伴う対策の強化	交通部	
8	交通事故発生状況(平成27年1月末)		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 苦情及び公安委員会宛の文書等の受理(15件)	総務部	公安委員会執務官
2	決裁 激励の上申(2件)		
3	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令の実施	生活安全部	子ども女性安全対策課長
4	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令違反被疑者の検挙に関する報告		
5	決裁 愛知県手数料条例の一部改正		
6	決裁 愛知県手数料条例の一部改正		
7	決裁 愛知県手数料条例の一部改正		
8	決裁 優良指定自動車教習所・優良職員表彰式の実施	運輸免許課長	
9	報告 名古屋市との治安連絡会の開催結果		名古屋市警察部
10	決定 聴聞等の実施結果・決定 51件	総務部	首席聴聞官 聴聞官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

ア 平成27年度春季組織改正等

警務部長から、
平成27年度春季組織改正等
について報告があった。

イ 優秀警察職員表彰式の実施

警務部長から、優秀警察職員表彰式の実施について、
「2月10日（火）午後2時から、警察本部講堂において実施する。
受賞者は、
優秀警察職員表彰 221人
本部長特別賞 2人
である」
旨の報告があった。

(2) 地域部

ア 無線中継所の機能喪失を想定した訓練実施結果

地域部長から、
1月22日に実施した無線中継所の機能喪失を想定した訓練の実施結果
について報告があった。

イ 地域部における主要事件の検挙

地域部長から、

警察官の拳銃使用による公務執行妨害及び器物損壊被疑者の検挙概要について報告があった。

(3) 刑事部

統一地方選挙における選挙違反の適正な取締り

刑事部長から、統一地方選挙における選挙違反の適正な取締りについて、

「第18回統一地方選挙については、愛知県議会議員選挙を始め、県内で45の選挙が行われる予定である。

選挙の公正を確保するため、選挙違反の適正な取締りを推進する」旨の報告があった。

(4) 組織犯罪対策局

組織犯罪対策局における主要事件の検挙(2件)

組織犯罪対策局長から、

前県漁連会長らによる業務上横領事件の検挙概要

弘道会直系組長らによる監禁、強要未遂事件の検挙

について報告があった。

(5) 交通部

ア 交通死亡事故多発警報発令に伴う対策の強化

交通部長から、交通死亡事故多発警報発令に伴う対策の強化について、

「2月5日に愛知県知事により本年2回目の交通死亡事故多発警報が発令されたため、死亡事故多発傾向に歯止めを掛けるため更なる対策の強化を図る」

旨の報告があった。

イ 交通事故発生状況(平成27年 1 月末)

交通部長から、平成27年 1 月末の交通事故発生状況について、
「交通事故死者数は、1 月中23人で前年同月に比べ 2 人増加した。

1 月中の交通死亡事故の主な特徴としては、

四輪乗車中の当事者が死亡する事故が多発・増加

単独事故が多発・増加

飲酒運転による死亡事故が多発

中旬(1 /11 ~ 1 /20)に死亡事故が12件と集中発生

である。

2 月中の主な取組として、

悪質性、危険性及び迷惑性の高い交通違反取締強化月間

警察本部員による交通街頭活動の強化

県民の安全行動の定着化を目指した広報

を実施する。」

旨の報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理 (15件)

公安委員会執務官から、

2 月 3 日までに届いた公安委員会宛の文書等15件

について報告があり、公安委員会は、「事件捜査に関すること」の文書を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 激励の上申(2 件)

公安委員会執務官から、

海外輸出を目的とした組織的自動車盗事件愛知県警察・三重県警察
合同捜査本部

山口組傘下組織組長らによる愛知県暴力団排除条例違反事件合同捜
査班

に対する激励の上申 2 件について報告があり、決裁した。

(3) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令の実施について、

「ストーカー規制法違反で通常逮捕され、現在は釈放された者が、今後も被害者に対してつきまとい行為に及ぶおそれが十分認められることから、同法第 5 条第 1 項に基づき、同人に対する聴聞及び公安委員会による禁止命令を行う」

旨の報告があった。

(4) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令違反被疑者の検挙に関する報告

子ども女性安全対策課長から、

ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令違反被疑者の検挙概要

について報告があった。

(5) 愛知県手数料条例の一部改正(猟銃等取扱講習事務の区分の一部改正)

保安課次長から、

「銃砲刀剣類所持等取締法の一部を改正する法律が公布され、改正法の追加規定が、愛知県手数料条例の猟銃等取扱講習事務における区分に追加されることから、愛知県手数料条例の一部を改正する」

旨の報告があり、決裁した。

(6) 愛知県手数料条例の一部改正(自転車運転者講習の新設)

交通総務課長から、

「道路交通法の一部を改正する法律により、自転車の運転による交通の

危険を防止するための講習に関する規定の整備が行われ、新たに手数料を設定する事務が生じたことから、愛知県手数料条例の一部を改正する」旨の報告があり、決裁した。

委員から、

「事故防止のためには、自転車の運転者に対する適切な指導取締りが必要である」

旨の発言があった。

(7) 愛知県手数料条例の一部改正(運転免許等事務の手数料の改正)

運転免許課長から、

「免許等に関する手数料について定められている道路交通法施行令が一部改正されることから、運転免許等事務の手数料について愛知県手数料条例の一部を改正する」

旨の報告があり、決裁した。

(8) 優良指定自動車教習所・優良職員表彰式の実施

運転免許課長から、優良指定自動車教習所・優良職員表彰式の実施について、

「業務が優秀であった指定自動車教習所及び職員を表彰することにより、教習の水準の向上と士気の高揚を図り、優良運転手の育成及び交通事故の防止に資するため、2月13日(金)午後2時から中区のKKRホテル名古屋において、優良指定自動車教習所・優良職員表彰式を行う」

旨の報告があり、決裁した。

(9) 名古屋市との治安連絡会の開催結果

企画調整課長から、名古屋市との治安連絡会開催結果について、

「1月28日(水)、名古屋市役所で開催し、本県警察からは本部長以下12名、名古屋市からは、市長以下16名が出席した。

本県警察からは、

特殊詐欺の現状と対策

名古屋市における刑法犯の認知状況(平成26年中)

名古屋市における交通死亡事故発生状況(平成26年中)

について説明し、名古屋市からは、

名古屋市職員の公正な職務の執行の確保に関する条例の施行

岩手県陸前高田市との友好都市の協定締結

について説明があった」

旨の報告があった。

委員から、

「成果の上がるよう、今後も実のある協議を続けていただきたい」

旨の発言があった。

(10) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 48件

風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 3件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成27年2月13日 8時55分～12時00分

出席委員：伊村委員長・入谷委員・天谷委員・小澤委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	警察安全相談等及び苦情取扱状況(平成26年中)	警務部	本部長 総務部長
2	愛知県青少年保護育成条例の一部改正(「JKビジネス」の規制)	生活安全部	警務部長 生活安全部長
3	刑事部における主要事件の検挙	刑事部	地域部長 刑事部長
4	組織犯罪対策局における主要事件の検挙	組織犯罪対策局	組織犯罪対策局長 交通部長
5	平成26年度東海三県災害警備合同図上訓練の実施	警備部	警備部長 名古屋市警察部長
6	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可(平成27年1月中)		情報通信部長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	公安委員会宛文書等の受理	総務部	公安委員会執務官
2 報告	愛知県監査委員事務局による随時監査の結果		監査官
3 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定(4件)	警務部	住民サービス課長
4 報告	監察案件		首席監察官
5 報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施	生活安全部	子ども女性安全対策課長
6 決裁	愛知県暴力団排除条例による勧告	組織犯罪対策局	組織犯罪対策課長
7 決裁	公安委員会宛捜査関係事項照会書に対する回答書(案)		
8 決定	聴聞等の実施結果・決定 45件	総務部	首席聴聞官 聴聞官

議事の概要

1 全体審議

(1) 警務部

警察安全相談等及び苦情取扱状況(平成26年中)

警務部長から、平成26年中の警察安全相談等及び苦情取扱状況について、
「警察安全相談等の取扱件数は102,487件で、平成25年中に比べ13,239件、14.8パーセント増加した。

公安委員会宛苦情の受理件数は38件、警察宛苦情の受理件数は167件であった」

旨の報告があった。

委員から、

「取扱件数の増加は、警察が県民から頼られていることの証と考えられるので、今後もしっかりと対応されたい」

旨の発言があった。

また、委員から、

「犯罪抑止、被害の拡大防止にも一役買っていると思われる」

旨の発言があり、

本部長から、

「事件の端緒となる場合も相当数あるので、適切に受理していく」

旨の説明があった。

(2) 生活安全部

愛知県青少年保護育成条例の一部改正(「JKビジネス」の規制)

生活安全部長から、愛知県青少年保護育成条例の一部改正について、

「飲食店、エステ店等の合法的な営業を装いながら、女子高校生等に卑わいな言動をさせて客に接する業務である「JKビジネス」について、全国に先駆けて、愛知県青少年保護育成条例を改正し、これら営業を規制す

る」
旨の報告があった。

委員から、
「社会的に大きな問題となっているので、全国の先駆けとして、適切に対応されたい」
旨の発言があった。

(3) 刑事部

刑事部における主要事件の検挙

刑事部長から、
再被害防止加害者による銃砲刀剣類所持等取締法違反事件の検挙概要
について報告があった。

委員から、
「大変適切に対応されている。今後も再被害防止に努められたい」
旨の発言があった。

(4) 組織犯罪対策局

組織犯罪対策局における主要事件の検挙

組織犯罪対策局長から、
弘道会傘下組織幹部による暴力団員による不当な行為の防止等に関する
法律違反事件の検挙概要
について報告があった。

(5) 警備部

ア 平成26年度東海三県災害警備図上訓練の実施

警備部長から、平成26年度東海三県災害警備図上訓練の実施について、
「南海トラフ巨大地震の発生時における中部管区警察局と管内各県警察等との広域連携について検証を行うとともに、緊急事態における対処能力の向上を目的として、2月19日(木)午前9時30分から、中部管区警察局及び各警察本部等において、合同図上訓練を実施する」旨の報告があった。

イ 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可(平成27年1月中)

警備部長から、平成27年1月中の行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可について、
「平成27年1月中、5件の許可申請を受理して、すべて許可した」旨の報告があった。

2 個別審議

(1) 公安委員会宛文書等の受理

公安委員会執務官から、
2月5日までに届いた公安委員会宛の文書等1件について報告があり、決裁した。

(2) 愛知県監査委員事務局による随時監査の結果

監査官から、愛知県監査委員事務局による随時監査の結果について、
「平成26年10月2日に実施された随時監査の結果、指摘・指導事項はなかった」旨の報告があった。

(3) 犯罪被害者等給付金支給裁定(4件)

住民サービス課長から、

障害給付金支給裁定 1件

遺族給付金支給裁定 3件

について説明があり、いずれも原案どおり裁定した。

(4) 監察案件

首席監察官から、

監察案件

について報告があった。

(5) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告の実施について、

「平成27年1月中は、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、押し掛け、面会等要求、粗野乱暴な言動等を理由に26件の警告を実施した」旨の報告があった。

委員から、

「すべて適切に対応されている。今後も被害防止に努めていただきたい」旨の発言があった。

(6) 愛知県暴力団排除条例による勧告

組織犯罪対策課長から、愛知県暴力団排除条例による勧告について、

「愛知県暴力団排除条例第25条の規定により、勧告を実施する」旨の報告があり、決裁した。

(7) 公安委員会宛捜査関係事項照会書に対する回答書(案)

組織犯罪対策課長から、

公安委員会宛の捜査関係事項照会書に対する回答書(案)の説明

があり、原案どおり決裁した。

(8) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 41件

風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 3件

銃砲等所持許可の取消処分に関する聴聞結果 1件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成27年2月20日 9時50分～12時50分

出席委員：伊村委員長・入谷委員・天谷委員・小澤委員・中西委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成27年度当初予算(案)及び平成26年度2月補正予算(案)の概要	総務部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部長 地 域 部 長 刑 事 部 長 組 織 犯 罪 対 策 局 長 交 通 部 長 警 備 部 長 名古屋市警察部長 情報通信部長
2	3月の行事予定	警務部	
3	生活安全部における主要事件の検挙	生活安全部	
4	金山総合駅における無差別殺傷事件を想定した初動対応訓練の実施	地域部	
5	組織犯罪対策局における主要事件の検挙	組織犯罪対策局	
6	高齢者の身体機能の変化を踏まえた交通安全教育の導入等	交通部	

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1 決裁	苦情及び公安委員会宛文書等の受理(4件)	総務部	公安委員会執務官
2 決裁	警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
3 裁定	犯罪被害者等給付金支給裁定	警務部	住民サービス課長
4 報告	監察案件		首席監察官
5 決裁	愛知県公安委員会規則の廃止及び愛知県公安委員会公印規程の一部改正	生活安全部	保安課次長
6 決定	放置違反金納付命令に対する異議申立て	交通部	放置駐車対策センター所長
7 決裁	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請	警備部	警備課長
8 決定	聴聞等の実施結果・決定 64件	総務部	首席聴聞官 聴聞官

議事の概要

1 全体審議

(1) 総務部

平成27年度当初予算(案)及び平成26年度2月補正予算(案)の概要

総務部長から、平成27年度当初予算(案)及び平成26年度2月補正予算(案)の概要について、

「平成27年度当初の予算額は1,681億3,100万9千円(平成26年度当初予算比プラス39億6,251万3千円)である。

主な内容は、

組織体制の充実

県民の生活を脅かす犯罪の抑止と徹底検挙の推進

災害に備えた総合対策の推進

治安の基盤たる警察施設の整備

安全・快適な交通環境の実現

である。

また、平成26年度2月の補正予算額は35億1,590万4千円の減額である」旨の報告があった。

委員から、

「災害対策のためにも、老朽化した警察署の建て替えを今後も着実に進めていただきたい」

旨の発言があり、

本部長から、

「今後も計画的な整備に努めていく」

旨の説明があった。

(2) 警務部

3月の行事予定

警務部長から、3月の行事予定について、

「県警強調業務は、
窃盗犯捜査活動の強化
である」
旨の報告があった。

(3) 生活安全部

生活安全部における主要事件の検挙

生活安全部長から、
労働基準法違反被疑者の検挙概要
カジノ賭博店の摘発による賭博開張凶利及び賭博被疑者の検挙概要
について報告があった。

(4) 地域部

金山総合駅における無差別殺傷事件を想定した初動対応訓練の実施

地域部長から、金山総合駅における無差別殺傷事件を想定した初動対応訓練の実施について、
「2月23日(月)午前11時から、金山総合駅において、重大事案等発生時の事案対応能力の向上を図るため、無差別殺傷事件を想定した実践的訓練を実施する」
旨の報告があった。

(5) 組織犯罪対策局

組織犯罪対策局における主要事件の検挙

組織犯罪対策局長から、
危険ドラッグデリバリー・インターネット販売専門店による旧薬事法違反事件の検挙概要
について報告があった。

(6) 交通部

高齢者の身体機能の変化を踏まえた交通安全教育の導入等

交通部長から、高齢者の身体機能の変化を踏まえた交通安全教育の導入等について、

「交通事故死者数減少を図る上で高齢者対策は重要な課題であり、これまでの対策に加え、高齢者の身体機能の変化を踏まえた交通安全教育等を導入する」

旨の報告があった。

委員から、

「今実施されている高齢者講習には欠けていた部分を補う有効な施策と思われる」

「高齢の歩行者に対する安全教育については、効果を検証するなど、今後も工夫していただきたい」

旨の発言があった。

2 個別審議

(1) 苦情及び公安委員会宛文書等の受理(4件)

公安委員会執務官から、

2月16日までに届いた公安委員会宛の文書等4件について報告があり、公安委員会は「交通事故捜査に関する申出」及び「職務質問に関する申出」の2件を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(2) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、

警察署協議会委員の辞職及び委嘱について報告があり、1人の辞職及び後任者1人の委嘱について決裁した。

(3) 犯罪被害者等給付金支給裁定

住民サービス課長から、
遺族給付金支給裁定 1件
について説明があり、原案どおり裁定した。

(4) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(5) 愛知県公安委員会規則の廃止及び愛知県公安委員会公印規程の一部改正

保安課次長から、愛知県公安委員会規則の廃止及び愛知県公安委員会公印規程の一部改正について、

「申請書等の提出部数の削減が盛り込まれた『銃砲刀剣類所持等取締法施行規則の一部を改正する内閣府令』が公布、施行されることに伴い、申請書等の提出部数を定めた愛知県公安委員会規則を廃止する。

また、『猟銃・空気銃所持許可証』作成にかかる業務の合理化のため、愛知県公安委員会公印規程の一部を改正する」旨の報告があり、決裁した。

(6) 放置違反金納付命令に対する異議申立て

放置駐車対策センター所長から、放置違反金納付命令に対する異議申立てについて、

「放置違反金納付命令に対する異議申立てに係る審理経過調書」及び「決定書案」の提示と説明があり、審議し、原案どおり決定した。

(7) 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請

警備課長から、
本年3月1日に行われる示威集会及び行進の許可申請の内容
について報告があり、決裁した。

(8) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果	59件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果	3件
銃砲所持許可の取消し処分に関する聴聞結果	1件
ストーカー行為の禁止命令に関する聴聞結果	1件

について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成27年2月27日 9時00分～13時20分

出席委員：伊村委員長・入谷委員・天谷委員・小澤委員・中西委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	国府宮はだか祭雑踏警備の実施	地域部	本 部 長 総 務 部 長 警 務 部 長 生活安全部 長
2	地域部における主要事件の検挙		
3	報告 刑事部における主要事件の検挙	刑事部	地 域 部 長 刑 事 部 長 組 織 犯 罪 対 策 局 長
4	マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2015開催に伴う交通対策等の実施	交通部	交 通 部 長 警 備 部 長 名 古 屋 市 警 察 部 長
5	サイバー攻撃対策セミナーの実施	警備部	情 報 通 信 部 長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出席者
1 報告	人事案件	本 部 長

案件	件 名	担当部	出席者
2 決裁	苦情及び公安委員会宛文書等の受理(3件)	総務部	公 安 委 員 会 執 務 官
3 報告	人事案件	警務部	警 務 部 長
4 決裁	苦情の調査結果(6件)		住 民 サ ー ビ ス 課 長
5 報告	監察案件		首 席 監 察 官
6 報告	「あいち地域安全戦略2017」の策定	生活安全部	生 活 安 全 総 務 課 長
7 報告	ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令の実施結果		子 ども 女 性 安 全 対 策 課 長
8 決定	運転免許取消処分に対する異議申立て(4件)	交通部	運 転 免 許 課 次 長
9 決定	聴聞等の実施結果・決定 58件	総務部	首 席 聴 聞 官 聴 聞 官

議事の概要

1 全体審議

(1) 地域部

ア 国府宮はだか祭(「なおいしんじ 難追神事」) 雑踏警備の実施

地域部長から、国府宮はだか祭雑踏警備の実施について、

「国府宮はだか祭に伴い、3月3日(火)午前8時から同日午後7時頃までの間、稲沢市の国府宮神社(尾張大國靈神社)おわりおおくにたま及びその周辺において、雑踏警備を実施する」

旨の報告があった。

イ 地域部における主要事件の検挙

地域部長から、

迅速な事案対応による建造物侵入及び窃盗被疑者の検挙概要について報告があった。

(2) 刑事部

刑事部における主要事件の検挙

刑事部長から、

ランドクルーザー等を対象とした組織的自動車盗グループの検挙概要について報告があった。

委員から、

「プロジェクトを発足して成果が上がっている。今後も検挙に努められたい」

旨の発言があった。

(3) 交通部

マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2015開催に伴う交通対策等の実施

交通部長から、マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2015開催に伴う交通対策等の実施について、

「3月8日(日)午前9時からマラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2015として、『名古屋ウィメンズマラソン』『名古屋シティマラソン』『名古屋ウィメンズホイールチェアマラソン』の競技が開催されることに伴い、交通対策、雑踏警備、警備諸対策等の各種対策を実施する」旨の報告があった。

委員から、

「万が一のテロ行為等を防ぐため、対策に万全を期されたい」旨の発言があった。

(4) 警備部

サイバー攻撃対策セミナーの実施

警備部長から、サイバー攻撃対策セミナーの実施について、

「3月4日(水)午後1時15分から、愛知県警察本部において、サイバー攻撃対策セミナーを開催する。

同セミナーでは、サイバーテロの対象となり得る重要インフラ事業者等のシステム管理者及びサイバー攻撃対策を担当する警察職員に対し、最新のサイバー攻撃手法に関する講演及びデモンストレーションを行い、情報セキュリティに関する知見の向上、サイバー攻撃による被害の未然防止及び官民が連携した対処能力の更なる強化を図る」

旨の報告があった。

2 個別審議

(1) 人事案件

本部長から、
人事案件
について報告があった。

(2) 苦情及び公安委員会宛文書等の受理(3件)

公安委員会執務官から、
2月24日までに届いた公安委員会宛の文書等3件
について報告があり、公安委員会は「交通取締りに関する申出」を警察法第
79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁
した。

(3) 人事案件

警務部長から、
人事案件
について説明があった。

(4) 苦情の調査結果(6件)

住民サービス課長から、
公安委員会宛の苦情6件についての調査結果の報告及び申出者に対する
通知文案の提示と説明
があり、審議し、うち1件については再検討を指示するとともに、うち2件
については一部修正して、残り3件については原案どおり決裁した。

(5) 監察案件

首席監察官から、
監察案件
について報告があった。

(6) 「あいち地域安全戦略2017」の策定

生活安全総務課長から、「あいち地域安全戦略2017」の策定について、
「平成27年度から平成29年度までの3年間、刑法犯認知件数を毎年減少
させるとともに、安全に安心して暮らせる社会の実現を目指すため、新た
な地域戦略を策定し、強力な取組を展開していく」
旨の報告があった。

委員から、
「計画的に各種施策を推進されたい」
旨の発言があった。

また、委員から、
「公表はどのように行うのか」
旨の質問があり、
生活安全総務課長から、
「事前にパブリックコメントも経ており、決定後県のホームページに掲
載して公開する」
旨の説明があった。

(7) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令の実施

子ども女性安全対策課長から、
「ストーカー行為等の規制等に関する法律第5条第1項に基づき、禁止
命令を実施した」
旨の報告があった。

(8) 運転免許取消処分に対する異議申立て(4件)

運転免許課次長から、運転免許取消処分に対する異議申立て(4件)について、
「運転免許取消処分に対する異議申立てに係る審理経過調書」及び「決
定書案」の提示と説明
があり、審議し、いずれも原案どおり決定した。

(9) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 56件
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果 2件
について報告があり、行政処分を決定した。